

単位量を理解するページ

平均 ... 何個かの大きさの数や量を、同じ大きさになるようにならしたものを、もとの数や量の平均という。

平均 = 合計 ÷ 個数

例題 Aくんは身長158cm, Bくんは身長163cm, Cくんは身長165cmです。3人の身長平均は、何cmでしょうか。

解答 $158 + 163 + 165 = 486$ ← **合計**
 $\frac{486}{3} = 162$ **答え** 162cm
合計 **個数**

単位量あたりの大きさ ... 1㎡あたりのとれ高、1人あたりの広さなどをいいます。こみぐあいは、1㎡の人数や、1人あたりの広さなどで比べます。

例題 50㎡の畑から600個のジャガイモがとれました。1㎡あたり、何個のジャガイモがとれるでしょうか。

解答 $50\text{㎡} \xrightarrow{\div 50} 600\text{個}$
 $1\text{㎡} \xrightarrow{\div 50} 12\text{個}$

1㎡あたりのとれ高を求めるには、50㎡を1㎡に換算すればよいので、 $50\text{㎡} \div 50 = 1\text{㎡}$ と50で割ると1㎡になりますね。
同様にジャガイモ600個も50で割ってあげると、1㎡あたりのとれ高が求められます。
 $600\text{個} \div 50 = 12\text{個}$

答え 12個

人口密度 ... 広い面積(県や市)に住む人のこみぐあいは、ふつう1km²あたりに何人住んでいるかで表します。これを1km²あたりの人口密度といいます。

人口密度 = 人口 ÷ 面積

例題 右の表は、A市とB町の人口と面積です。A市とB町の人のこみぐあいをしらべましょう。

	人口(人)	面積(km ²)
A市	60000	82
B町	18000	45

解答 A市の1km²あたりの人口密度は
 $60000 \div 82 = 731.1... \rightarrow$ 約730人
B町の1km²あたりの人口密度は
 $18000 \div 45 = 400$ 400人

1km²あたりに住んでいる人は、A市の方がB町より多いので、A市の方が人がこんでいる。